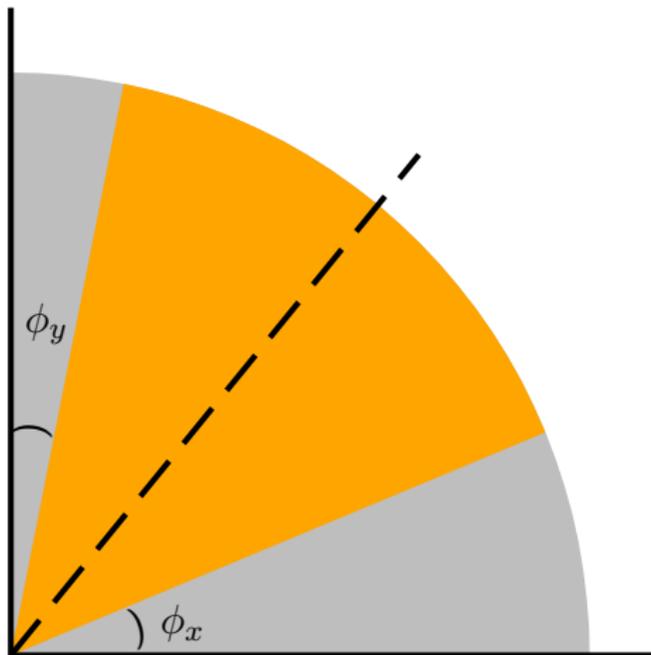
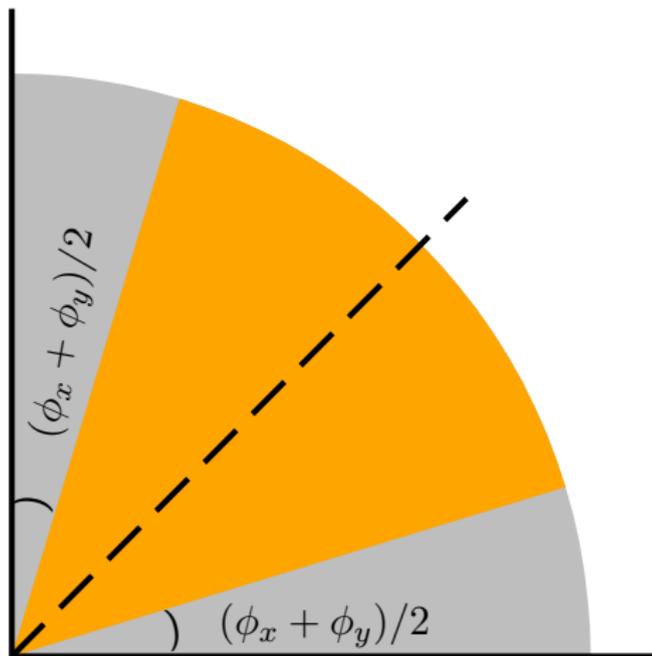


なぜ「剪断ひずみ」は $(\phi_x + \phi_y)/2$ と定義するのか？



$\phi_x \neq \phi_y$ な
剪断ひずみ

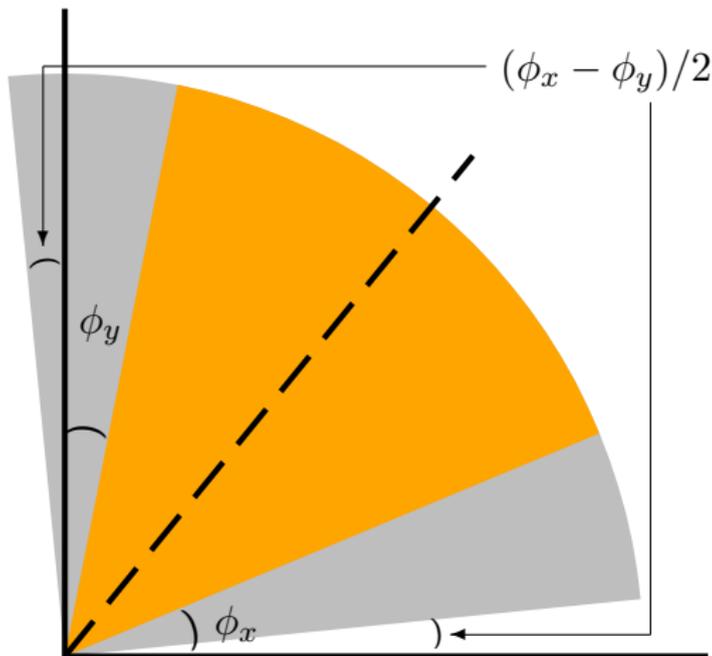
なぜ「剪断ひずみ」は $(\phi_x + \phi_y)/2$ と定義するのか？



$\phi_x \neq \phi_y$ な
剪断ひずみ

= 同じ角度だけ
2辺を狭める

なぜ「剪断ひずみ」は $(\phi_x + \phi_y)/2$ と定義するのか？

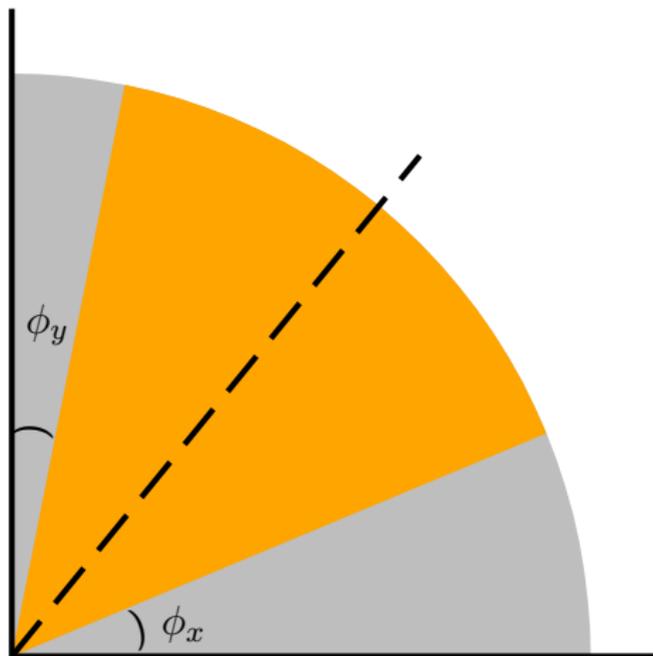


$\phi_x \neq \phi_y$ な
剪断ひずみ

= 同じ角度だけ
2辺を狭める

+ ある角度だけ
全体を回転

なぜ「剪断ひずみ」は $(\phi_x + \phi_y)/2$ と定義するのか？



$\phi_x \neq \phi_y$ な
剪断ひずみ

= 同じ角度だけ
2辺を狭める

+ ある角度だけ
全体を回転

全体が回転した分は「変形」とはいえないはずだから、
その分 $(\phi_x - \phi_y)/2$ を除いた分の $(\phi_x + \phi_y)/2$ を
「剪断ひずみ」と定義することになっている。